

教養コース 社会保障学（第3回）

キューバやデンマーク 視察から 医療&社会保障再生の処方箋 ルーツは明治維新にあった

平成 30 年 6 月 30 日（土）10：00～12：00

講師：本田 宏氏（NPO 法人医療制度研究会副理事長）

参加者：33 名

1. デンマークの初等教育で重視するもの

- イ) よく遊べ
- ロ) 自立と民主主義
- ハ) 一番大切なことは、助け合うこと
- ニ) 生徒は一クラス 20 人・350 人の生徒に教師 35 人・保育士 12 人がいる。
- ホ) 教育は基本的に無料
- ヘ) 中学 3 年生に政治を教える

2. 税金について

所得税 50%、法人税 28%、付加価値税（日本の消費税に相当）25%となっている。

税金は高いけど、高齢者福祉、医療費、大学授業料の無償化、有給休暇 5 週等福祉が充実している。社会保障体制を充実させて各人



が個々に自立できる国となっている。

3. 選挙について

福祉国家の選挙の投票率は、平均 85~88%となっており、政治に対する関心が高い。(デンマーク・アイスランド・スウェーデン)

(日本の選挙の投票率は、最近では 50%代と低い)

4. キューバについて

キューバ革命により、現在の政治体制が出来

医療費・教育の無償化、高齢者施設充実等が確立された

社会保障体制を充実させて各人が個々に自立できる国となっている。